

公表： 令和 5年 3月14日
事業所名： のびのび

保護者数(家庭数) 31

回答数20/31

割合 65%

	チェック項目	はい	保護者数(家庭数) 31			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	16	4	0	0		
	②職員の配置数や専門性は適切であるか。	12	3	1	3	勉強する子供達が多くなると教えてくださる職員が足りているのか心配になります。	学習指導職員2名で児童数を4.5名ずつに分け、適正な人員で支援しています。
	③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	11	4	0	5		運動療育室へ入る箇所に階段が3段あります。手すりの設置はなされていませんが、事故や怪我を防ぐ為の整備は行っています。
適切な 支援の 提供	④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	17	2	0	1		
	⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	16	2	0	2		活動プログラムも運動同様、週替わりで工夫しています。
	⑥放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	4	1	3	12		感染予防対策の観点から現在は交流を行っていません。
保護者 への 説明等	⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	16	3	1	0		
	⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	16	3	1	0		
	⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	17	2	0	0	職員との意見交換をもっと増やすと良い	児発管が代表して面談する機会が多いですが、他の職員からも送迎時などに助言や相談が出来る機会を増やして行きたいと考えています。
	⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	0	2	6	12		
	⑪子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	2	1	7		
	⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	15	2	1	2		
	⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	1	1	6		自己評価結果は年度末に年1回HP内に掲載しております。また活動報告はHPブログで都度お知らせしています。
非常時 の 対応	⑭個人情報に十分注意しているか。	14	2	0	4		鍵のかかる書庫へ保管し適切に管理しています。
	⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	10	1	2	7		すべてのマニュアルについては、ご説明する機会を毎回は設けておりませんが、策定していますのでご安心下さい。
満足 度	⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	9	1	2	8		避難訓練は年2回が義務付けられていますが、令和5年度は(火災・水害・地震)の3回を行う予定です。
	⑰子供は通所を楽しみにしているか。	13	6	1	0		楽しみにしてくれているお子様が多い回答を嬉しく思います。
	⑱事業所の支援に満足しているか。	16	2	1	0	勉強を教えてもらえるので、良い	ご満足頂いている回答が多く嬉しく思います。学習の遅れを解消し、自己肯定感を上げていくことが療育目的の一つです。

◎ この『保護者様からの事業所評価の集計結果(公表)』は、保護者の皆様に『保護者様向け放課後等デイサービス評価アンケート』により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。